



再度、感染防止対策を心掛けた2学期を

校長 橋本 勇一

本日から2学期がスタートします。元気な子供たちの姿が戻ってきました。大きな事故もなく、元気な顔で登校してくれたことをうれしく思います。今年の夏休みは昨年を引き続いて新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため限られたものとなりましたが、家庭や地域のご協力があったからこそ、安全に過ごすことができたようです。今学期もどうぞよろしくお願いいたします。

その新型コロナウイルス感染症の感染状況ですが、感染力の強い変異株の拡大が続き収束の見通しがたたない状況です。港区教委委員会からの配信メール「幼稚園、小中学校における2学期開始以降の感染症対策の取組の強化について」においてもお知らせした通り学校としても今以上に感染対策を徹底して取組んでいきます。ご家庭におきましても同居する方が発熱等の体調不良の場合は子供の登校を控えていただき、オンラインでの授業参加をお願いいたします。

東京オリンピック・パラリンピック

さて、夏休みの前半はオリンピックが開催されました。開催自体に関していろいろご意見があったことも理解していますが、開催前半で柔道の**大野将平**選手が金メダルを取りました。優勝インタビューで、開催への感謝を述べた後、「(柔道の試合を見て)何か伝わるもの、感じるものがあればうれしく思う」と述べました。その「何か・感じる」とは何か。深い意味があるように感じました。実際に1年延期され、開催されるか中止になるのか、不安を抱えながらも練習し、努力した結果の金メダルだったことを感じて欲しかったのでしょうか。

現在はパラリンピックが開催されています。パラリンピックの学校連携観戦につきましては、中止になってしまいましたが、熱戦は続けられています。テレビ等を通じてでしか応援はできませんが、港区としても、オリンピック・パラリンピック教育を進めてきましたので、その集大成という意味も込めて、応援をしています。

2学期の学芸会について

11月19日・20日に予定していた学芸会ですが、感染対策を施しながら実施する予定でした。しかし、感染者が増加し収束が見られる状況ではなく、事前の学芸会練習においてどうしても密にならざるを得ない状況が予想され、学芸会として実施するのは困難と判断しました。やむを得ず今年度は中止とさせていただきます。土曜授業日や振替休業日の変更はありません。なお、代替案として、何らかの形で保護者の方に発表できるものを考えています。どうぞご理解とご協力をお願いいたします。

9月 行事予定

| 日 | 曜 | 行 事 等 | 放課後 遊 び |
|----|---|--|------------|
| 1 | 水 | 安全指導日 始業式 | |
| 2 | 木 | 給食開始 4時間授業 13:20 頃下校 | |
| 3 | 金 | 4時間授業 13:20 頃下校 | |
| 4 | 土 | 土曜授業日 日本文化の時間 | |
| 5 | 日 | | |
| 6 | 月 | 委員会活動 身体計測（1年） 夏休み作品展開始 | |
| 7 | 火 | 身体計測（1・2年） | |
| 8 | 水 | 4時間授業 身体計測（2年） | |
| 9 | 木 | 身体計測（3年） 夏休み作品展終了 | |
| 10 | 金 | 身体計測（4年） 保護者会（1～3年：14:00 開始） （4～6年：15:00 開始） | |
| 11 | 土 | | |
| 12 | 日 | | |
| 13 | 月 | 身体計測（5年）クラブ活動 | |
| 14 | 火 | 身体計測（6年） 6年生水泳記録会 | |
| 15 | 水 | 避難訓練 身体計測（6年） | |
| 16 | 木 | 児童集会 6年生水泳記録会予備日 | |
| 17 | 金 | 4時間授業 | |
| 18 | 土 | | |
| 19 | 日 | | |
| 20 | 月 | 敬老の日 | |
| 21 | 火 | | |
| 22 | 水 | 水道キャラバン（4年生） | |
| 23 | 木 | 秋分の日 | |
| 24 | 金 | 研究授業（6年2組） ※6年2組以外4時間授業 | |
| 25 | 土 | | |
| 26 | 日 | | |
| 27 | 月 | | |
| 28 | 火 | 生活科校外学習（1年） | |
| 29 | 水 | | |
| 30 | 木 | | |

お知らせ

避難訓練について

15日（水）に火災を想定した避難訓練を行います。訓練は、1・2・6年生、3・4・5年生に分かれて行います。火災が発生した際の行動の仕方をよく理解し、「お・か・し・も」を守って、訓練に取り組ませます。

人権の日について

今月の人権の日は、28日（火）です。28日（火）の給食は、カナダのメープルトーストとサーモンシチューです。

皆勤賞について

学校によっては、小学校6年間、一日も休まずに登校した児童を“皆勤賞”として表彰する学校があります。皆勤賞は、本来、普段から健康な身体づくりに努め、それが結果的に皆勤になるという副次的なものでしたが、徐々に皆勤賞のために、体調不良にも関わらず、無理矢理登校したり、しょっちゅう遅刻していながら登校だけはして「皆勤です。」と云ったりと本来の意味が失われてきています。本校では、そのような現状を鑑み、皆勤賞として特別に表彰するようなことはしていませんので、ご理解のほどよろしく願います。

放課後遊びについて

9月は、新型コロナウイルス感染防止のため、放課後遊びは行いません。

お知らせ

9月の生活目標

「落ち着いた学校生活を送ろう」

生活指導主幹 内藤 直美

長い夏休みを終え、2学期の学校生活が始まりました。改めて、「学校の約束」を振り返りましょう。登校時間は、8時10分から8時20分です。8時25分までには朝の仕度を済ませ、着席完了です。また、1時間目から6時間目まで、授業の開始時刻は決まっています。時間的なことだけでなく、学校にはたくさんの約束があります。

その約束が、時に窮屈に感じることもあるかもしれませんが、しかし、この「約束」は、500人にも迫る全校児童の安全と安心を守るためのものであり、落ち着いた学校生活を築く上での大きな基盤となります。

保護者の皆様のお力をいただきながら、児童がますます落ち着いて学校生活が送れますよう、指導を進めてまいります。

音楽室から

音楽専科 三島 雅

音楽科では、“児童が主体的・対話的に学び、学びの深まりを実感し、音楽活動をする喜びを味わう姿”を目指して学習を行っています。

今現在感染症対策などの制約がある中で、子供たちが生き生きと表現できるようになるために、どのように授業を進めていくとよいか毎時間工夫しています。また、児童が意欲的に取り組めるようにするために重要なことは、児童が安心して表現できる“環境”を作り出すことだと考えています。

“音楽の時間の環境”作りとは、「自分らしく思い切り表現できること」「友達が自分の表現をじっくり聴いてくれること」「時には上手くいなくても応援してくれる雰囲気であること」「挑戦してみたら少しずつ勇気が湧いて自信がつくこと」「友達の頑張りや良さに気づき共感できるようになること」「音楽って楽しい、気持ちいいと思える曲に出会えるようにすること」です。

子供たちは、感染症対策を行いながら音楽に取り組んでいます。その中で私自身が東町小の子供たちのエネルギーや表現意欲に反応し、言葉や表情で十分に応えていくことが大切だと改めて感じています。音楽を通して児童の心が動き、生き生きと表現できるように、日々努めていきます。

夏休み作品展について

主幹教務 高木 順一

本校では、毎年、夏休み明けに「夏休み作品展」を行っています。かつては、児童数も今より少なく教室前の展示だけで事足りていましたが、近年は、児童数が増えたことで作品も多くなり、体育館を使って展示しています。夏休み作品展期間中は、体育館がミニ展覧会のような雰囲気になります。

毎年、どの学年の児童も工夫を凝らした作品を完成させてきます。工作、調理の様子をまとめたもの、旅行記、自分でテーマを決めて調べてまとめたものなど、様々な作品が展示されます。

夏休み作品展をクラスで見に行くと、それぞれ興味のある作品を友達と一緒に楽しみながら見るよい時間となります。この期間は、保護者の方の見学も可能です。自由研究の宿題で、お子さんと共に今年作品を何にしようかと悩まれた方もいらっしゃると思います。作品展をご覧いただくことで、どんな作品があるのか、上学年になるとどんな作品を作っているのかなど、これからのヒントも見付かるかもしれません。

◆期間：9月6日（月）～9月9日（木） 9：00～16：00

◆場所：体育館

《学年の窓》 2年生について

2年1組担任 八木 宏
2年2組担任 野島 美砂
2年3組担任 川上 美沙

2学期が始まりました。子供たちが1学期に育てたミニトマトは赤く大きく育ち、たくさん実をつけていました。ご家庭に持ち帰り、お子様と夏休みの間に楽しめたのではないかと思います。水泳学習では、天候の心配がありましたが、3クラスともプールに入ることができました。「顔を水につけられるようにする」「15メートル泳げるようになる」など、子供たちはそれぞれ様々な目標をもって水泳学習に取り組んでいます。休み時間では、校庭や体育館で遊ぶ児童や、教室で読書や自由帳を使って遊ぶ児童などそれぞれの楽しみ方を見つけて過ごしています。2学期も複数の大人の目で見守り、子供たちが安心安全に活動できるよう支援していきます。



ESCの学習について

EST 箕輪 由美子

現在、16か国から36名の児童がESC(English Support Course)で学んでいます。ESCの児童は、算数と国語の時間に別室でEST(English Support Teacher)と一緒に学習し、その他の教科は担任や専科の先生の授業を必要に応じてESTが通訳・翻訳をしながら教室でクラスメイトと一緒に学んでいます。

算数では、英訳された教科書を使い、日本の学習指導要領に従って学習します。国語の時間には、英語と日本語を学習します。英語の授業では、英語力を保つとともに、英語圏における学年相応の英語力の習得を目指すために、日本の「国語」のような内容を学習します。日本語の授業では、ひらがなの読み書きや挨拶から学習をスタートし、学校生活や日常生活に必要な語彙や表現を学びます。また、それぞれの日本語レベルに応じて自分の考えや意見を述べるなどの「話す・書く」の練習や、話や本などから必要な情報を得るための「聞く・読む」の学習や練習も行っています。

本校は、これからのグローバル社会を生き抜くために必要な心や態度を誰でも養うことができる国際理解教育に恵まれた環境であります。全ての児童が、自分自身や自国の文化に誇りをもち、そして他者や異なる文化を理解し、受け入れ、互いに認め合うことができるようになって欲しいと願っています。

